



清南小だより

～たくましい子・思いやりのある子・よく学ぶ子～

令和8年度 祝: 創立150周年
笑顔あふれる学校を目指して



R8・3・24 校長 佐藤 裕



一年間の温かなご支援に感謝し、輝く未来へつなぐ春に

校庭の桜の蕾が膨らみ始め、柔らかな春の光に心が弾む季節となりました。保護者や地域の皆様の温かなまなざしに支えられ、令和7年度の教育活動も無事に締めくくりを迎えようとしております。

この一年、子供たちは学習や生活などの様々な教育活動を通して、互いを思いやり、高め合う姿をたくさん見せてくれました。日々の何気ない成長の積み重ねが、今の輝く笑顔に繋がっていると確信しております。皆様から寄せられた多大なるご支援に、教職員一同、心より感謝申し上げます。



3月18日(水) 令和7年度 卒業証書授与式



43名の卒業生の皆さん、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。緊張した面持ちながらも、卒業証書を手にした卒業生一人一人から、新たな一歩をしっかりと踏み出そうとする力強さを感じました。呼び掛け「別れの言葉」や歌「旅立ちの日に」では、会場全体が一つになり感動が込み上げてきました。

卒業証書には、卒業生が清原南小学校で過ごした思い出や成長の跡が、詰まっています。「人との出会い」「自分らしさ」「自分や自分に係る全ての人の命」を大切に、卒業生が輝かしい未来へ向かって羽ばたくことを心から願っています。巣立ちゆく皆さんの未来に幸多かれと祈りながら・・・。



修了式

3月24日(火) 令和7年度 修了式

修了式で、各学年の代表児童が「修了証」を受け取りました。「修了証」には、「小学校第〇学年の課程を修了したことを証する」と記されています。「修了」という言葉には、「現在の学年で勉強しなければならない内容をしっかりとやり終え、その学年の力を身に付けました。」という意味があります。また、教室で担任の先生から渡された通知表には、学習面や生活面で「できるようになったこと」「頑張ったこと」「すばらしい所」などが記載されています。1年間の成長を確かめるとともに、その成長を次の学年でも生かせるようにしてほしいと思います。3年・5年の代表児童の「1年間の感想発表」も大変立派にできました。





2月25日（水） 6年生を送る会～輝かしい未来へ向けて～



3校時に行われた「6年生を送る会」では、各学年から心の込もった呼び掛けや歌、ダンス等が披露されました。どの出し物からも、これまでお世話になった6年生への深い感謝の気持ちが溢れていました。昼休みには、縦割り班で囲む温かな時間の中で、下級生から手作りのメダルや寄せ書きが贈られました。

6年生の皆さんは、最上級生として行事や委員会、クラブ活動で立派なリーダーシップを発揮してくれました。また、日々の縦割り班活動では下級生に寄り添い、優しく面倒を見てくれる姿がとても印象的でした。学校のために尽くしてくれた皆さんに、心から「ありがとう」を伝えます。

会の最後に全員で合唱した「Believe」のメロディーは、今も体育館に響いているかのように心に残っています。「I believe in future」とは、「明るく素敵な未来があることを信じて疑わない」という意味です。その言葉通り、皆さんの前には光り輝く未来が広がっていると確信しています。新たな旅立ちを、全校児童・職員一同、全力で応援しています。6年生ありがとう！輝かしい未来へ向けて大きくはばたけ！



3月17日（火） 卒業生歓送

5年生 最高学年となる自覚をもって

柔らかな春の光が差し込む学び舎で、全校児童による「卒業生歓送」が行われました。下級生の拍手に包まれながら、6年生が慣れ親しんだ廊下を新校舎の教室へと進んでいきました。下級生の感謝の言葉に、照れくさそうに、でも誇らしげに胸を張って歩く6年生。下級生と過ごした日々を懐かしむような眼差しがとても印象的でした。

5年生が、体育館で椅子や机を並べたり、通路や廊下を掃除したり、6年教室の飾り付けを行ったりして、卒業式の準備を行いました。明日の卒業式を卒業生に気持ちよく迎えてもらうために、5年生一人一人が最高学年となる自覚をもって行動する姿が、とても頼もしく感じました。6年生から5年生へ、清原南小学校の伝統のバトンが引き継がれていきます。

